

GIKAI DAYORI



おおぞら

OZORA

# ぎかいだより

北海道大空町議会  
平成26年(2014年)11月14日発行

34号

平成26年9月 定例会



有機農法で育てたカボチャ、おいしいよ!  
(10月19日 輝農祭 道の駅「メルヘンの丘めまんべつ」)

## 特集

住みやすいまち実現のため 議会でチェック

～総務厚生・産業建設文教  
両常任委員会で所管事務調査を实地～ ……P02

正しく予算が使われたか 108億円の決算を審議  
～決算審査特別委員会で審査～ ……P04

平成26年9月定例会 ……P10  
●東藻琴地区の地域振興施設調査設計委託料の補正など

平成26年10月臨時会 ……P11  
●電力料金再値上げの撤回を求める要望意見書 など

議会広報モニターさんと意見交換 ……P18

「町民の声」渡辺 晃義さんより ……P22

## 町政を問う! 一般質問

3名の議員が登壇

- ・土砂災害の対策は ……P12
- ・地域振興施設の今後の進め方はどうするか ……P13  
ほか1件
- ・農業・農村多面的機能支払交付金事業の取組みと効果は ……P15

大空町

検索



<http://www.town.ozora.hokkaido.jp>

# 住みやすいまち実現のため

～総務厚生・産業建設文教 両常任委員会で「所管

# 議会でチェック!

事務調査」を実施しました～

9月4日に総務厚生常任委員会、9月5日に産業建設文教常任委員会が、それぞれ所管する事務の中から今チェックすべき施設等を調査しました。その内容について主なものをお知らせします。

## 総務厚生常任委員会

◆女満別研修センター（巴沢）など町内の遊休施設等の現状  
●老朽化が顕著な施設については早急に解体すべきでは。

◆東藻琴地区の中央さくら団地建設後の確認  
●入居者の状況、住宅使用料、他の公営住宅の入居率などを確認した。

◆ごみ処理施設（リサイクルセンター、一般廃棄物最終処分場、一般廃棄物焼却処理施設）の現状

◆宅地の造成分譲予定地（昭 and 定住団地）の総合支所南側定住団地）の確認  
●昭 and の予定地について、周辺の景観を悪くしないよう、草刈り等の整備をした方がいいのでは。

◆認知症高齢者グループホーム（ひかり館）の増設及び整備状況  
●施設の現状、入居者の状況、増築の概要などを確認した。  
●新館が完成したら内部を確認することとする。

【リサイクルセンター】  
●施設稼働時間外に開放する資源物保管庫について、資源物以外のごみが搬入されたり、分別が守られていないものが増えていて、対策が必要。  
●資源ごみの処理ルートやリサイクルなど、施設の状態も含めて確認した。



造成分譲される予定地の状況を確認しました。（昭 and 定住団地）

【一般廃棄物最終処分場】  
●施設による環境に対する影響はない。  
●ごみの分別や破碎処理の徹底など、埋め立てるごみの減量化を図り、施設の延命化の対策が必要。  
●約7年で埋立地が満杯となる見込みということで、次の場所を検討した方がいいのでは。



リサイクルセンター内の作業を見学しながら、現状と課題について説明を受けました。

◆障がい者福祉センター「ちあふる」の運営状況  
●平成26年8月末で、グループホーム9名定員のところ9名が入所している。  
●今後の課題として、人材育成や人材の確保、障がい者相談支援事業の創設検討、グループホーム

事業の拡大など、内部で検討されている。  
●増床について、すぐやるという考えはないとのことだが、現場側と行政側で十分検討してほしい。

## 産業建設文教常任委員会



野球場整備内容の確認及び現地確認を行いました。

●エコ化率は今年改修した分を含め約26%

◆東藻琴相撲場の建設状況  
●土間の土儀、壁に化粧板、天井に格子状の化粧板を設置。  
●シャワー室はないが、足洗い場がある。

◆教育文化会館の改修工事及び整備内容  
●天井すべて張り替え、反響板ライトのLED化、外壁タイル修繕、控室・会議室・トイレの改修など

◆藻琴山温泉芝桜公園の管理状況  
●芝桜まつり入園者（8月末）が83,458人（前年 75,414人）  
●イチゴハウスでは、クリスマス時期の出荷を目指し、9月5日から定植を開始している。

◆女満別運動公園の遊具の現状と改修計画  
●今年度中に今ある遊具を撤去、一部の遊具を新たに設置する。また、斜面を利用した遊具の設置のため、盛り土をする。

側を固定席、外野は芝で検討している。  
●今回改修したら30年40年は使うことになるので、バックスクリーンを電光掲示板にしたらどうか。

◆女満別運動公園野球場の整備内容  
●観客席は1塁側と3塁

◆町内の街灯エコ化状況  
●女満別地区20箇所、東藻琴地区29箇所の街灯をLEDにしている。

◆朝日ヶ丘公園パークゴルフ場の管理状況及びコースレイアウト  
●前年度比であるが、利用者数やパークゴルフ場収入は増えている。  
●コースレイアウトについては、傾斜の多いC・Dコースのスタート地点を駐車場側にし、傾斜の解消を検討している。  
●花卉公園を活用し、9コースを増設する。



朝日ヶ丘公園パークゴルフ場の直営方式による管理状況及びコースレイアウトの説明を受けました。

### Q 所管事務調査とは？

議会が自主的に常任委員会の所管する事務を取り上げ、積極的に調査す

るもの。委員の認識や理解を深め、専門的審査を高めるために行います。

# 正しく予算が使われたか 一般会計 82億円 特別会計 26億円 各会計総額

# 108億円の事業の 108億円 取り組みを審議

## 平成25年度の決算を認定（全委員が賛成）

平成25年度の一般会計と特別会計を合算した決算額は、歳入は109億8486万円、歳出は108億2787万円、形式収支は1億5699万円の黒字となりました。

一般会計の歳入では、町税が前年と比較して2411万円の増となっており、主な要因は町民税や固定資産税の収納額の増となったことによります。

歳出では、公債費が増加しているものの、人件費が1億401万円減少しております。

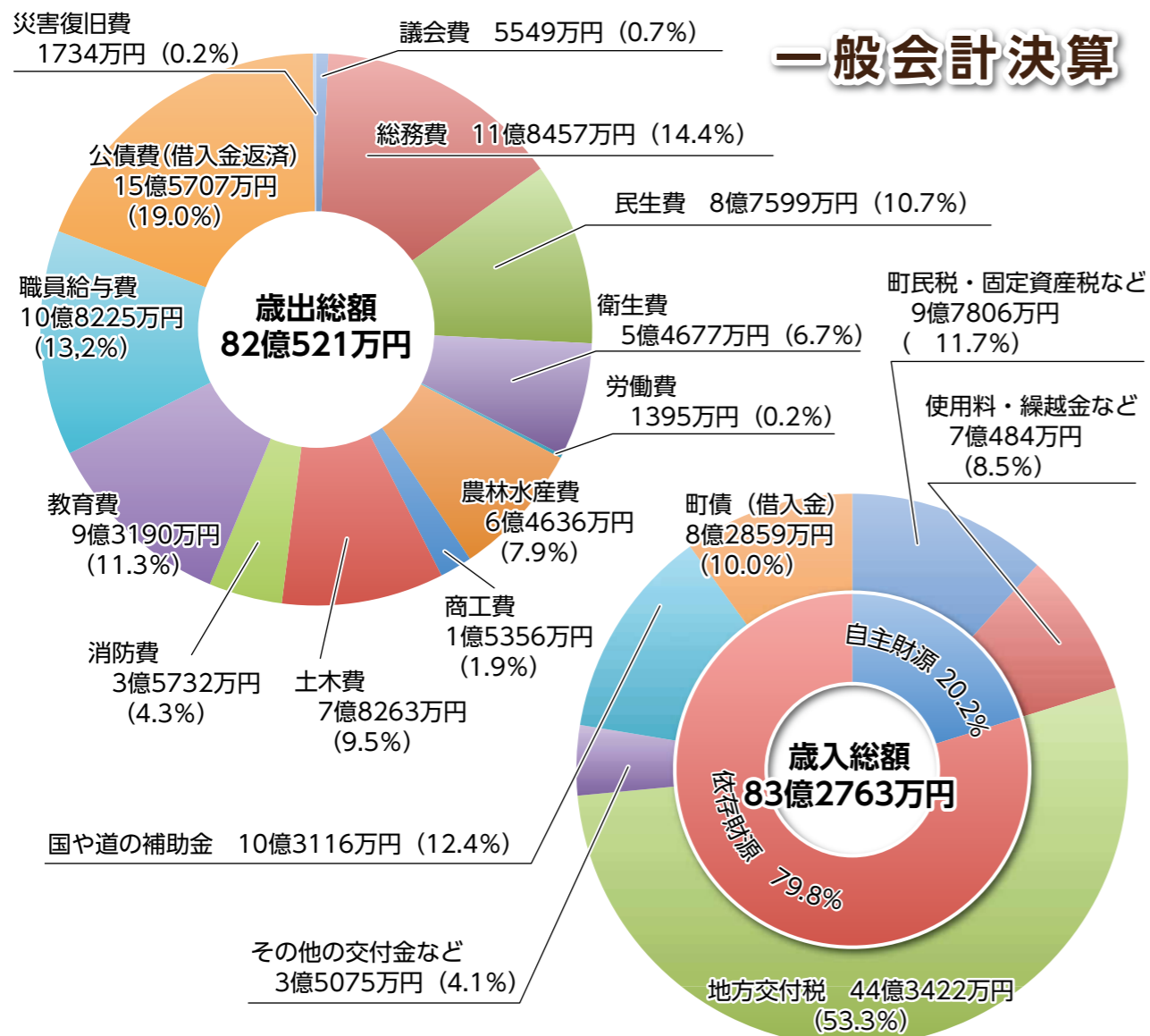


松田 信行 委員長

9月17日から18日まで開催した第3回定例会において、平成25年度の決算審査は、特別委員会を設置して審査することとし、松田信行議員が委員長に選出され、10月21日に開催した決算審査特別委員会にて審議しました。

すべて原案のとおり認定し、12月定例会において委員長から報告を行います。

## 一般会計決算



平成25年度大空町一般会計・特別会計決算額及び実質収支

会計名	25年度 予算額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	
一般会計	84億6176万円	83億2763万円	82億521万円	1億2242万円	
特別会計	国民健康保険事業特別会計	11億6475万円	11億6010万円	11億3764万円	2246万円
	後期高齢者医療特別会計	1億193万円	1億154万円	1億154万円	0万円
	介護保険事業勘定特別会計	6億7035万円	6億5380万円	6億5237万円	143万円
	介護サービス事業勘定特別会計	845万円	854万円	836万円	17万円
	簡易水道事業特別会計	3億4184万円	3億4197万円	3億3892万円	305万円
	下水道事業特別会計	3億6242万円	3億6263万円	3億5606万円	657万円
	個別排水処理事業特別会計	2870万円	2866万円	2777万円	89万円
各会計合計	111億4019万円	109億8486万円	108億2787万円	1億5699万円	

※千円以下、小数点第三位以下を四捨五入して表記しています。

# 各会計決算の質疑応答

## ★一般会計★

〔歳入〕

### 町営住宅使用料 (9258万円)

**田中委員** 予算額と調定額にこれだけの差がある理由は何か。また収入未済額が調定額に対し12%あるがどう思うか。

### 総務課長

予算額は収入として見込めるもので、調定額は実際に使用料としてかかるものであり、この調定額でもって収入にならなかったものが収入未済となる。住民課長 未済額であるが固定化されていて、個人や連帯保証人に折衝して地道に徴収にあたっていているのが現状である。

### 田中委員

住宅使用料は簡単に滞納処分できないと思うが。

**住民課長** 徴収管理を厳重に行い、確固たる徴収体制を取りながら進めていきたい。

### 女満別高等学校寄宿舎使用料 (346万円)

**品田委員** 女満別高等学校寄宿舎使用料の収入未済が3件、また寄宿舎の給食費が4件未済とあるがどういう状況か。

### 生涯学習課長

入居説明会を開き、料金等了解を経た上で入居の手続きをとっている。未納の方は家族的に収入が滞る状況であるが、個々に訪問して早期に納めてもらうよう話している。

### 資源物売払代 (374万円)

**品田委員** 資源物売払代の収入未済があるがどういふ事情があるのか。

### 住民課長

今年の3月末まで資源物の回収業者

と、空き缶・紙・一升瓶等の売却金の売払いをして収入をするという契約をしていたが、3月分の対価物を引き渡していたが、その業者から収入がないという状況である。町外の業者だが、催告、それから担当者も実際に訪問をしている。4月以降は町内の新たな業者に変更しており未納はない。

### 一般寄附金(818万円)

**品田委員** 今年度実績が落ちていますが、その辺の精査はされているのか。

### 住民課長

最近では各市町村でふるさと納税に特典を付けた取組みが多い。役場の若い職員が集まり意見を出したりしており、それも踏まえ、当町でも町のPRも含めてふるさと納税の活性化に努めていきたい。

## 教員住宅貸付料 (631万円)

### 齋藤委員

先生方、どういふ理由で滞納になっているのか。

### 生涯学習課長

1名の方、一般の方がこの住宅に住まわれており、未納通知等、少しずつ納めていただいている。先生方の滞納ではない。

### 女満別小学校整備事業債 (800万円)

**齋藤委員** 資料には800万とあるが、説明では850万と聞こえたが。

### 総務課長

女満別小学校の改築に伴う整備事業債を予算の中で850万と予定していたが、歳出事業で事業内容の精査や入札執行残等により歳出額が減少したことにより、地方債についても減額となっている。

〔歳出〕

### 障害者福祉職親事業 (52万円)

**上地委員** 実際にこの事業により雇用につながったケースがあるのか。

### 福祉課長

現在両地区の福祉会にそれぞれ1名ずつ、東藻琴芝桜公園のイチゴの収穫、東藻琴の農家などで果樹の収穫をしていると、ただ実際に就職にまでは至っていない状況であるが、この訓練を通じて

て仕事ができるような体制、またどのような問題点があるか、調査しながら進めていきたい。

### 農業後継者育成対策事業 (201万円)

**上地委員** この事業の中で結婚相談業務委託(1名)、これに120万円とあるが、委託先と、実際に結婚に

至ったケースがあるのか。  
**農業委員会事務局長** 委託先は元町職員の



農家さんの協力による貴重な農業体験

## 平成25年度末 基金 (=町の貯金) と町債 (=町の借入金) 残高

	平成25年度末	平成24年度末	対前年度比増減額
	(町民一人当たりの額)	(町民一人当たりの額)	(増減比率)
基金 (=町の貯金)	43億2986万円 (約56万円/人)	38億3982万円 (約48万円/人)	+ 4億9004万円 (+12.76%)
町債 (=町の借入金)	114億893万円 (約147万円/人)	119億6569万円 (約151万円/人)	△ 5億5676万円 (△ 4.65%)

※注1) 「基金」の額は、運用基金である奨学基金を除いた額、「町債」の額は、一般会計分の額です。

※注2) 町民一人当たりの額は、各年度の3月末現在の人口をもとに算出しました。  
⇒平成24年度末人口：7,920人  
平成25年度末人口：7,780人

## 平成25年度の決算における財政指標

項目	説明	平成25年度	平成24年度
財政力指数 (3か年度平均)	自治体の財政力上の能力を示す指数。1に近いほど財政力が強いと判断される。	0.239	0.239
経常収支比率	経常的に支払わなければならない経費に、経常的に収入できる財源を使っている割合。町の財政の柔軟性を示す指数。70%以内が望ましいとされる。	82.1%	83.7%
実質公債費比率	自治体の借入金の返済額の大きさを、その自治体の財政規模に対する割合で表したものの。	14.5%	14.8%
将来負担比率	借入金(地方債)など、現在抱えている負債の大きさを、その自治体の財政規模に対する割合で表したものの。	5.7%	22.5%

## 監査委員の意見

平成25年度の一般会計歳入歳出決算の状況を見ると、前年度に比べ、歳入は0.2% 1646万円の増、歳出は0.6% 4627万円の増となっており、いずれも黒字である。また、財務分析の計数も前年度より好転が見られ、長期計画に基づいた財政運営が行われていることと判断される。また、地方交付税は今後、減少が見込まれることから、長期的な視野に立った健全な財政運営が必要であり、より一層の効率的な経費負担を図るとともに、町民のニーズを把握し、求められる住民福祉の向上を図る事業の推進により、町民とともに健全な財政運営を維持することが必要と考える。



代表監査委員  
近藤克郎氏

方に業務委託という形で実施している。また、昨年は美幌町・津別町と3町でふれあいツアーを行い、当町では男性が4名参加し、カップリングとなった方が2組おり、その内の1組が結婚まで至っている。

**異業種交流事業(28万円)**

**上地委員** 3月29日に30名で交流を行っているが、どのような研修内容なのか。

**産業課参事**

平成25年度で3回目の開催となり、町内に勤める同世代の若者が集まるということ、友達作りやビジネスマッチングということも含め、出会いの場を提供しているところである。

**緊急通報システム設置事業(643万円)**

**田中委員** この装置を購入できるのはどのような世帯なのか。町が全額負担するのか。

**福祉課長**

現在106世帯の方に貸付けをして

おり、昨年は37台購入して更新をしている。対象者は、1人暮らしの高齢者等で概ね65歳以上の方、一人暮らしで突発的に生命に危険な症状が発生する持病を有する方、などである。設置費用は町で購入し負担をしている。

**田中委員**

将来的にひとり親世帯に拡大する考えはあるか。

**福祉課長**

今現在では65歳以上の方、一人暮らしで行動が困難な方、ということに限らせていただいている。

**野菜粉砕機整備事業補助金(800万円)**

**田中委員** どういう事業なのか。

**産業建設課長**

オホーツク網走で実施した事業で、長いもの選料等により排出される農産物残さを効率的に粉砕して、より早く堆肥化するということなどで機械を導入したものである。事業費は約1800万円、1/2補助である。

が、若干補助率が薄められ800万円の補助となっている。

**町民会館整備事業(3934万円)**

**田中委員** 公民館も入ると思うが、この整備には期間があるのか。

**住民課長**

期間は設けていない。地域の方のコミュニティとして重要な会館なので、施設の老朽化なり利用に支障が出た場合は修繕をして対処したいと思う。

**田中委員**

私たちの地域でも公民館があるが、男性のトイレが和式のままで、お年寄りが膝をまげて痛いという声があるので、洋式にしていたらと思う。

**住民課長**

高齢者の皆さんが利用しやすいよう、今後も改善すべき点を調査して検討したい。

**企業振興促進補助金(2569万円)**

**原本委員** この補助金の目的と経緯は。

**総務課参事** 事業の経緯としてはまちづくりの

発展・振興を図り雇用機会の拡大を図る観点から取り組んでいるもので、具体的には工場や研修施設などの新設に対し固定資産税相当額を助成するものである。

**福祉課長**

100円を超えてる価格帯になっており、各世帯に負担を生じるであろうということを考え、現在どのような方法が適切か検討している。

**子ども子育て支援事業(129万円)**

**沢出委員** 東藻琴の児童クラブの施設は図書館



大空町に合った子ども・子育て支援計画を検討

に隣接していいのだが、プレイルームが狭いなどの声がある。子ども・子育て支援事業が始まるにあたり、どのようなニーズ調査をしたのか、それを受けて今後どう方向性を示すのか。

**福祉課長**

施設の利用希望、必要量の調査をし、計画の策定に向け、町として必要な事業は何かを詰めているところである。

**建設課参事**

87橋は25年度の計画策定数で、全体としては134橋である。点検を23・24年に実施し、国が示す要領に沿って計画を策定した。約10年間の予定で、再度点検を実施し検討を加えていきたい。

**沢出委員**

診断の終わった橋梁など、日頃のメンテナンスを強化してほしい。

**建設課参事**

降雨や地震など、事象に沿ったパトロールを実施し、橋梁だけでなく、道路の法面を含めてパトロールを強化したい。

橋とあるが、町全体分であるのか、計画策定の根拠は、結果として何年計画で修繕を実施するのか。

**建設課参事**

87橋は25年度の計画策定数で、全体としては134橋である。点検を23・24年に実施し、国が示す要領に沿って計画を策定した。約10年間の予定で、再度点検を実施し検討を加えていきたい。

**沢出委員**

診断の終わった橋梁など、日頃のメンテナンスを強化してほしい。

**建設課参事**

降雨や地震など、事象に沿ったパトロールを実施し、橋梁だけでなく、道路の法面を含めてパトロールを強化したい。

**総括質疑**

**新たな決算資料の追加**

**品田委員** 今回から「個人町民税の課税状況」の資料が追加されたが、この資料から何が読み取れるか。

個人町民税の課税状況の資料が追加されたが、この資料から何が読み取れるか。

**住民課長**

町の貴重な財源である税金の流れが見えてくる資料であり、町の姿がわかりやすくなっていると思う。

**主要な施策の成果を説明する書類**

**品田委員** 事業調べのようなスタイルで歳出が中心であり、歳入という側面が抜けているのでは。

**総務課長**

今後記載内容については改善できるものは改善していきたい。

**職員の数**

**齋藤委員** 最終的に132人が目標とあるが、急に職員が辞めたとかグループ制をしている効果というか一職員が頑張っているのが見取れるが、今後の職員数が132人でいいのかどうか聞きたい。

**総務課長**

当分の間、職員数を132人を超えた人数で業務を進めたいと考えている。28年度以降は新たに計画を作成し、職員の適正化

を図っていきたい。

**歳出の不用額**

**深川委員** 歳出の不用額が大きいのと思うが、現在の考え方は。

**総務課長**

最終の補正予算を1月に取りまとめ、まだ2カ月執行期間があり、いろいろ精査しながら多額の金額が残らないよう、減額補正を行っている。

**指定管理の問題点**

**深川委員** 17施設6課に渡り指定管理をされているが、現行で問題点はあるか。

**町長**

指定管理で受託業者に任せきりで、町としての関わりを少なくしたのはという指摘があったが、その反省を受け、現在は町と指定管理を受ける側で常に連携を取りながら業務対応にあたることを旨として進めているところである。



# 平成26年9月 定例会(9/17~18開催)で決定した 主な内容をお知らせします。

(補正予算、条例等について、全議員賛成で可決されました。)

※詳細に対する質疑・答弁内容は要約して掲載しています。詳細は、両地区図書館にある「会議録」をごらんください。また、議会ホームページにある「会議録」及びユーストリームの「録画データ」もごらんください。

## 平成26年度補正予算

地域振興施設調査設計委託料など、一般会計5076万円を増額

東藻琴地区のまちづくりや地域活性化の観点から検討してきた地域振興施設の整備に係る調査設計委託料、社会保障税番号制度におけるシステムの整備に係る委託料、などの経費を増額しました。

## 質疑と答弁 各種疾病予防対策事業 200万円

品田議員 デング熱の媒介としてヒトスジシマカの分布が東北地方の北部まできており、日本脳炎の媒介としてアカイエカは北海道にはいないが、いつ何時来る可能性があるため、この日本脳炎は任意予防の対象にはなっているのか。

福祉課長 現在、北海道において適用を検討していくということであるので、情報収集をしてわかり次第お知らせしたい。

## 朝日ヶ丘公園管理費 195万円

品田議員 朝日ヶ丘公園の公園管理委託料の中に、花卉公園は入っているのか。

産業課参事 今回の補正のエリアについては、あくまで芝の管理ということであり、花卉公園は委託外となっている。

品田議員 四阿(あずまや)が綺麗になっておらず、また水道施設も水が出ない状況であったが、産業課参事 花卉公園、四阿、水道施設等は直営

品田議員 景観やパークゴルフ場のことだけでなく、観光施設として一工夫あってもいいと思うが、

町長 朝日ヶ丘公園は今年度から直営で管理しており、特にパークゴルフ場の管理や芝の管理を第一義的に取り組んでいるところである。まだ全てのところに着手でき

## 補正予算の主な内容

会 計	補正予算額	補正後の総額
一般会計	5076万円	79億5744万円
国民健康保険事業特別会計	2246万円	11億2900万円
介護保険事業勘定特別会計	669万円	7億273万円

### <一般会計>

【歳出】	社会保障・税番号制度関連システム構築委託料	670万円
	地域振興施設整備事業	677万円
	各種疾病予防対策事業	200万円
	朝日ヶ丘公園管理費	195万円
	その他事業	3334万円
【歳入】	社会保障・税番号制度システム整備費補助金	673万円
	その他事業	4403万円

ているわけではないので、今後公園の整備を着実に進めてまいりたい。

## 条 例

### 「東藻琴相撲場」建設に伴う条例の改正

旧土地改良事業所の一部を東藻琴相撲場として改修し、行政財産として管理することから、「体育施設条例」の一部を改正するものです。

## 平成26年度補正予算

本郷西4号北線の改良舗装工事費として、一般会計550万円を増額

道道住吉女満別停車場線のう回道路として一般交通を通行させるため、支障となる道路幅員の確保と走行性確保のため、舗装工事を計画するものです。

## 要望意見書

町的一般会計と7特別会計、計8会計の平成25年度決算認定が提案されました。決算認定については、「決算審査特別委員会」を設置し、その中で詳細を審議していくこととしました。(審議の内容は7ページから掲載しています。)

下の表のとおり、所管委員会で協議した結果、9件のうち7件を議員配付、2件を継続して審査することにしました。

### ★9月定例会の際に審議した陳情等の結果

番号	件 名	議員配布対応	継続審査	採 択
1	所得税法第56条の廃止を求める意見書採択についての要望書		○	
2	釧路地方裁判所北見支部における労働審判の実施を求める意見書	○		
3	「給与制度の総合的見直し」に係る要請書	○		
4	東藻琴地域振興施設について町民に見える形で議論を尽くすよう求める陳情	○		
5	軽度外傷性脳損傷の周知及び労災認定規準の改正などを求める陳情	○		
6	「高校・大学教育の無償化」の前進を求める陳情	○		
7	「ゆきとどいた教育」の前進を求める陳情	○		
8	「新たな高校教育に関する指針」の見直しを求める陳情	○		
9	2015年度予算(介護・子ども)の充実・強化を求める意見書		○	

# 平成26年10月臨時会(10/6開催)で決定した主な 内容をお知らせします。(補正予算等について、全議員賛成で可決されました。)

## 補正予算の主な内容

会 計	補正予算額	補正後の総額
一般会計	550万円	79億6294万円

### <一般会計>

【歳出】	本郷西4号北線改良舗装工事	550万円
【歳入】	本郷西4号北線道路整備事業債	550万円

## 要望意見書

「電力料金再値上げの撤回を求める要望意見書」を国に対して提出

北海道電力が7月31日に電気料金値上げの認可を国に申請したことについて、今回の値上げ案は、家庭向けの平均が17.03%、企業向けの平均が22.61%で、どちらも昨年9月の値上げの2倍を超える大幅なものであり、私たちの暮らしに重大な影響を及ぼすことは明らかであります。今北海道電力がやるべきことは、コストダウンの努力と、安全で再生可能な自然エネルギーへの転換であり、大空町議会として、今回の再値上げ申請を撤回すること、また、国が認可申請に対し厳しい姿勢で臨み認可しないこと、を強く求め、内閣総理大臣、経済産業大臣等に意見書を提出しました。



舗装工事がなされる本郷西4号北線



整備が進められている朝日ヶ丘公園パークゴルフ場

## 「父子」の定義が法律上 明確化されたことに伴う 条例の改正

次世代育成支援対策推進法等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、「父子」の定義が法律上明確化されたことにより、「重度心身障害者及びひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例」 「広域入所における保育に関する条例」 「児童センター条例」の一部を改正するものです。

## 質疑と答弁

品田議員 大空町の父子家庭及びひとり親家庭の世帯数を聞きたい。

福祉課長 ひとり親家庭は58戸、父子家庭は11戸となっている。

品田議員 ひとり親家庭に比べて父子家庭の制度の認知度が低いと報じられているが、この辺の周知についてどのような対応をしているのか。

福祉課長 国の法律の改正により父子家庭という名称が明確化されたの条例改正であり、すでにひ

# 町政を問う!

(一般質問3人)

議会  
中継録画  
配信中!

平成26年第3回定例会では、3人の議員から町の施策などに関する一般質問が行われました。  
※質問、答弁の内容は、要約して掲載しています。詳細は議会ホームページ及び両地区図書館で閲覧できる会議録をごらんください。

土砂災害予防計画 ※大空町地域防災計画より抜粋

## ●基本方針

町は、降雨、融雪、地震等発生時の土砂災害から町土を保全し、町民の生命、身体、財産を保護するため、関係法令等に基づき、計画的な予防対策を実施する。

## ●重要警戒区域

土砂災害（地すべり・急傾斜地崩壊・土石流）に関する重要警戒を要する各指定地域は下表のとおりである。

### ◆地すべり・崖崩れ被害発生予想区域

地区名	災害の要因	面積	摘要
上 東	地すべり	12,000㎡	
栄 町	土地陥没	150,000㎡	旧軍用防空壕が設けられた地区であり、今後も陥落の危険が大きい

### ◆土石流危険区域

区域名	水系名	河川名	溪流名	延長	予想される被害	
					道路	その他
朝日	網走川	女満別川	恋の川	1,000m	0.1km	畑、原野
住吉	網走川	サラカオーマキン川	サラカオーマキン川	950m	—	畑
東洋	藻琴川	東洋川	東洋川	4,260m	1.0km	
山園	藻琴川	フ化場沢川	喜平川	1,720m	0.1km	
山園	藻琴川	フ化場沢川	フ化場沢川	330m	2.0km	山園ふるさとセンター
山園	藻琴川	林道沿川	林道沿川	4,310m	1.7km	
山園	藻琴川	チグサ藻琴川	学校の沢川	70m	0.8km	

## 一般質問通告項目①

# 東藻琴小学校大規模改修の進捗状況は

議会中継録画「平成26年第3回定例会第1日目①  
(38:20～1:04:08)」をご覧ください。

原本 哲己 議員



**問** 関係者等の意見をどのように反映させるのか

**答** 小学校から要望事項を提出いただいたり、現在二つ二つ点検及び検討を行っている

**原本議員**

東藻琴小学校の大規模改修に係る実施設計費を予算計上しているが、現在の進捗状況、改修内容等をお聞きしたい。また、関係者、保護者の意見をどのように反映させているのか。

**原本議員** 要望事項を提出いただいております。現在二つ二つ点検及び検討を行っている。今後は建物の現状や技術的課題などを踏まえ、改修計画の内容を詰めていきたい。

**教育長** 築後44年が経過し老朽化が進んでおり、現在までに部分改修や耐震化工事などを行ってきた。今回の大規模改修では、屋根、壁、窓といった傷み具合に応じた改修や給排水などの設備改修、内装・内壁等、全体的な観点からの改修を考えている。進捗状況であるが、現地調査の段階であり、改修箇所の現状調査を進めているところである。関係者からの意見把握としては、小学校から想定される改修箇所ごとに細かな

**原本議員** 要望事項を提出いただいております。現在二つ二つ点検及び検討を行っている。今後は建物の現状や技術的課題などを踏まえ、改修計画の内容を詰めていきたい。

**教育長** 今回の大規模改修の目的は、校舎や体育館の延命や、機能改善を図り、より良質な教育環境を子どもたちに提供することだと考えている。体育館については小学校から要望いただいている事項でもあり、バスケットコートについても技

に周知の徹底を図るとともに、個別訪問もされるということなので、是非早急にやってほしいと思う。

る部分については、計画に追加をしてしっかりと位置付けていきたいと考えている。防災とは町民の安全をいかに守るかということ、町民の方の努力、地域の協力、そして町としての最大限の努力をしていかなければならないものである。今後とも町としての役割をしっかりと果たすように努めていきたい。



## 【土砂災害防止法】

1999年の広島県の豪雨災害を契機に、2001年に施行され、都道府県が土石流などの恐れがあるとされる災害危険箇所から、警戒区域、特別警戒区域を指定し、さらに市町村が地域防災計画で避難体制をつくるよう定めている。ただ、指定には多額の調査費用や住民の同意が必要で、全国の危険箇所52万5000箇所のうち、指定済みは約7割にとどまっている。

**問** 土砂災害予防計画の中の被害発生予想区域をどう考えるか

**答** 現地調査等を行い、計画に追加すべきかどうか精査する

**上地議員** 大空町には地域防災計画があり、その中に土砂災害予防計画もあるが、地すべりや崖崩れの被害発生予想区域の指定には、上東、栄町などの地区しか載っておらず、ほかにも危険区域があると思われる。また、土石流危険区域についても、朝日、住吉、東洋、山園地区しか載ってなくて、ほかにも起こる可能性があるのではないかと思う。このことについて、町民の生命財産を守るためにも、どのように考えているのかお聞きしたい。

**山下町長** 災害はいつでも起こり得るもの、大空町でも想定しておかなければならないと考える。町の計画では、地すべり・崖崩れ被害発生予想区域や土石流危険区域を、過去の災

**上地議員** 土石流とは土砂が雨水、地下水と混合して河川、溪流などに流下する現象と言われているが、気になったのは、土石流予想発生区域にパナクシュベツ川が入っていないことで、女満別川と合流し山間部を流れるので、土石流が発生する原因になるのではないかと。これから町民の方

**上地議員** 土石流とは土砂が雨水、地下水と混合して河川、溪流などに流下する現象と言われているが、気になったのは、土石流予想発生区域にパナクシュベツ川が入っていないことで、女満別川と合流し山間部を流れるので、土石流が発生する原因になるのではないかと。これから町民の方

**上地議員** 土石流とは土砂が雨水、地下水と混合して河川、溪流などに流下する現象と言われているが、気になったのは、土石流予想発生区域にパナクシュベツ川が入っていないことで、女満別川と合流し山間部を流れるので、土石流が発生する原因になるのではないかと。これから町民の方



上地 史隆 議員

## 一般質問通告項目

# 土砂災害の対策は

議会中継録画「平成26年第3回定例会第1日目①  
(18:18～38:00)」をご覧ください

一般質問通告項目

# 農業・農村多面的機能支払交付金事業の取組みと効果は

議会議中継録画「平成26年第3回定例会第1日目②  
(0:35~44:54)」をご覧ください。

松田 信行 議員



**問** 農業だけでなく、他の分野にも波及効果があると認識しているが

**答** さまざまな産業の方の協力をいただきながら、地域の農業を支える仕組みづくりが急がされていると認識している

**松田議員** 少子化対策として、今北海道において、農村地域では、担い手の減少や高齢化が急速に進み、集落機能や農業農村の多面的機能の低下が懸念される状況であり、大空町においても同じことである。そこで、農業・農村多面的機能支払交付金事業の取組みと効果について伺いたい。

**山下町長** 現在、女満別地区では中央・本郷・住吉・豊里地区、東藻琴地区で福富地区が実施をしている。活動内容としては、農用地の法面の草刈り、土砂上げ、路面の補修などができることとなっている。効果としては、農業者自ら作業をした活動については日当が支払われ、営農活動への支援がなされていると思う。また、個人や

集団の農業用施設の維持補修がなされ、施設の機能保全が図られるなどがある。今年度からの事業の変更点としては、面積当たりの交付金額の変更、また、活動内容について、有害鳥獣の防護柵や防風ネットの設置などが可能となっている。

**松田議員** 暗渠や客土など、これまで基盤整備がいろいろな形で取り組まれてきた。ただその効果の維持を考えたとき、低台地区に特化して言うと、排水をしっかりと維持しないと、どれだけいい畑の機能を持っていたとしても、それが効果として継続できるのか、そこで問題となるのが担い手の負担が大きいということである。施設を維持管理しようとするとき、特殊な技術、機械、人が

必要となってくるので、一つの解消策として、地元の建設業者を初め、機械力や人を活用した中で維持していかなければならぬと、農業だけでなく他の分野にも波及効果あるのではと認識しているが。

**山下町長** 町民全体の高齢化、農家戸数が減る中で、担い手の方々の負担が大きくなっているのは紛れもない事実だと受けとめている。また、低台地区に用水路・排水路が多数あり、その整備についてはいろいろな事業で取り進めてきた経緯があるが、時代が進む中、存在意義が十分に伝えられてこなかったことがある。この事業に取り組みすることで認識を新たに、地域で生活をしていく中では必要なことではないかと思う。それを受けて、農業の現場で、さまざまな作業分担の中に、建設業に携わる方々の力添えをいただくことは、これからはますます必要になっ



多面的機能支払交付金を活用し、支援対象となる作業の様子



大規模改修が予定される東藻琴小学校

術面・予算面を含め検討を進めているところである。体育館の拡張については、現行の大規模改修の補助制度上、現状の面積を増減することが認められておら

ず、現状の中でどこまでの改修が可能なのか、できる限り多くの要望に応えられるよう検討を加えていきたい。

一般質問通告項目②

# 地域振興施設の今後の進め方はどうするか

## 住民説明会等の結果はどうだったか

**答** 各自治会ごとの意見集約で、施設の早期整備に向けた前向きな意見が多かった

**原本議員** 東藻琴地区の地域振興施設の問題について、住民説明会及び懇談会が行われた

が、これまでの流れや説明会等の結果についてお聞きしたい。また、調査設計委託料が今定例会の補正予算に計上されているが、今後の進め方やスケジュールはどうなっているのか。

**山下町長** 住民説明会や懇談会の結果として私が受けた印象であるが、飲食部門の必要性が大きな要素ではと想っていたが、宿泊施設の必要性を訴える方が非常に多くて、認識を新たにしたところである。また、東藻琴地域の現在、そして将来を考えたとき、整備構想にあるような施設を拠点として地域の活性化を図っていかなければなりません地域が疲弊してしまうというような危機感が強く伝わってきた。

各自治会ごとの意見

集約でも、施設の早期整備に向けた前向きな意見が多く、町としてこのような意向に込めるべく、整備構想の実現に向けた取り組みが必要だと判断したところである。今後の進め方及びスケジュールについては、現段階で不確定な要素もあるが、平成26年度中に用地交渉を行い、平成27年度に実施設計、用地取得、財源の確保、既存の建物の取り壊し、平成28年度に建設工事に着手し、施設の共用の時期は平成29年度の早い時期にと考えている。

**原本議員** 私は14回の説明会のうち11回ほど参加させていただいたが、強く感じた意見として、施設が整備される間の空白期間の宿泊や飲食への不安が多数あった。この計画を進める中で空白が少しでも短くなることをお願いしたいと思う。

**山下町長** 今回各自治会で開催した説明会を通じ、佐々木旅館さん

がなくなると1番困るのは町民であると、そういう意見を多くの方からいただいた。これらの意向を踏まえながら、町民の方々の日々の生活への影響を最小限にとどめるよう、町としても取り組まなければならぬと考えている。



# 議会活動掲示板

## 【議会広報研修会（札幌市）（8/22）】

議会に対する町民の理解と関心を深める努力が要請されていることに鑑み、議会広報の向上発展に資することを目的とした議会広報研修会が毎年開催されています。当町議会広報常任委員会から品田委員長及び田中副委員長が出席しました。



今後の議会広報編集に役立てます

## 【行政視察来町対応】

本町の取組などを視察するため、熊本県相良村議会、宮崎県綾町議会、三重県川越町議会の皆さんが来町されました。視察内容は、議会活性化の取組みや農業振興、議会全般など、さまざまですが、熊本県相良村議会の視察の際には町の担当者に説明のため同席を依頼し、対応いただきました。視察内容により、正副議長と議会運営委員会正副委員長などで対応し、相互の意見交換なども行われました。

- 熊本県相良村議会（8/26）
  - 視察内容～議会活性化の取組み、農業振興、ひがしもこと乳酪館の運営
- 宮崎県綾町議会（9/30）
  - 視察内容～議会全般
- 三重県川越町議会（10/31）
  - 視察内容～議会改革



熊本県相良村議会の皆さん



宮崎県綾町議会の皆さん



三重県川越町議会の皆さん

## 【女満別空港消防救難総合訓練（9/25）】

女満別空港の航空機事故に迅速かつ適切に対応するため、関係各機関の連携のもと、消火活動、乗客等の救出活動及び救急医療救護活動等の確立を図ることを目的とした訓練が毎年行われています。議長ほか各議員が参加しました。

## 【北網ブロック町議会議員研修会（10/23）】

今年度は小清水町において、北海道財務局北見出張所長の佐々木一郎氏を講師に招き、「オホーツクの経済について」という演題で研修いただきました。各議員が出席しました。

てくると考えている。農業を支える力というのは、農業者、地域に住んでいる方の力はもちろん、さまざまな産業の方の協力をいいただきながら、地域の農業を支えるという仕組みづくりが急がれていると認識している。

**松田議員** この制度では、財源として国が50%、北海道が25%、町が25%、そのうち制度上の交付税措置がある実質4%ということであれば、しっかりと活用して、町が関わっている農業関係の予算が少しでも削減できれば、町にとってもメリットになるのではと思う。

**山下町長** 交付税措置については、交付税は減らされている現状であるので、そのまま制度を鵜呑みにして財政運営を行っているわけではない。ただ、それを差し引いたとしても、町の一般財源の持ち出しの縮減を図ることも一部できると思う。

**松田議員** この事業を町全体で取り組もうとしたとき、どれぐらいの額が軽減されるのか、また、町で取り組んでいるこの事業が軽減されるのか。

**山下町長** 町が一般財源で取り組んでいる事業、多面的機能支払交付金事業に全町域として取り組んだとき、いくつか取り組める事業があると思う。例えば、排水路の土砂上げやひまわり作付事業の一部、河川環境整備委託料、などが削減というか、新しい事業として予算組みができるのではないのか。

**松田議員** 広域、全町で取り組むとしたとき、この事業は平成27年4月から実施となると、現時点でスケジュールとしてどのように考えているのか。

**産業課参事 広域活動組織の立ち上げなどのスケジュールについて** 組織としては旧市町村単位か町村単位となり、各営農集団に構成員となつてもらい、活動内容について十分な説明を行うことが大事であると考えている。その後、集団の代表者を構成員として広域活動組織を設立し、活動計画を作成して、どのようなことを実施していくかということ、翌年度予算に反映していくことを考えている。

**山下町長** 農業者の皆さんが負担をして行う事業ではなく、国、北海道、市町村がその財源を捻出しながら、農村地域の整備のため、また、農家の所得の向上のために行う事業であることをしっかりと説明していきたい。



多面的機能支払交付金事業は農業者の所得の向上のために行う事業

# 読みやすい「議会だより」を目指して

## ～議会広報モニターさんと意見交換～

8月27日に開催しました、平成26年度第1回議会広報モニター連絡会議において、下記のとおりモニターさんから意見をいただきましたので、委員の回答も含めて、主なものをお知らせします。

※当日は5名のモニターさんの内、4名の出席をいただきました。

**モニター**・町の広報と議会だよりの関係について、予算の図表とか、同じ内容があり、貴重な紙面であるので、重複のところをできるだけ少なくして、町民が関心をもっているところを重点的に知らせるとか、そういう配慮はされているのか。

・全体を網羅的に書かれていていいのだが、一般の町民にするや字面だけで読みにくいという印象を持たれるような気がする。できるだけ議会側としてこれだけは知らせたいものを重点的にとか、工夫をすべきなのかなと思う。

**委員**・見る人みな着眼点は違う。それを一つに絞るのは不可能である。なので、どこに合わせるのではなく、整然とあったことを正確にタイムリーに出すことが一番大事である。その中で大事だと判断するのはご覧になる町民の方である。なので、ありのままの情報という形で親しまれるような構成でやるということである。

**モニター**・表紙は写真を真ん中でタイトルと目次のバランスがよくなくなった。字も大きくなった。内容の削る削らないはわからないが、あと、審議で字面だけのページは周りに線を引くだけでも雰囲気は違ってくるのかなと思う。

・一般質問のページで32号は強調する部分を太字にしていたが、33号では太字にしていない部分があった。

**委員**・32号で強調する部分を太字にしていたが、33号では割り当てを1ページに縮小し要約している。全部が要約したもので太字にはしていないかった。

**モニター**・33号の常任委員会活動状況のページだが、今までの表で示していた方が見やすいと思う。活動している感がよくわかっていいと思うが。

2色で、さらに前は黒1色でやってきた。まだ日が浅い。なので今後は色について戦術的な色でやっていきたい。

・広報に載せる予告編というか、議会だよりは町の広報に折り込んでるので、月末と15日にしか出せない。それで前倒しで編集会議を開き、2週間縮めて、33号は8月15日に出せたところである。

**モニター**・私は割と読む方だと思うが、6月の議会のことが8月・9月に来たら、もう次の議会のことを考えるので、できればなるべく早い方がいいのかなと思う。

**委員**・今広報の先生に言われているのが、最低でも40日ぐらいがほしい。でもとても厳しい条件で、まだ達成できていないが、今後はこの40日を目標にしていきたい。

・町の広報との違いであるが、町の広報はこれからのことを知らせると、議会だよりは結果を大事に伝えると、それが必要である。なので、急げばいいということでもないと思う。その辺でどっちを読むかということ町の広報の方が読まれるとは思いますが、そういうことも大事なことだと思いついて編集している。

**モニター**・アンケートは無記名でやるべきで、住所・自治会等は関係ないのではないかなと思う。

**委員**・女満別、東藻琴でもいいと思う。聞きたいのは、読んでいるか、どこを読んでいるか、である。

**モニター**・アンケートを集約して議会だよりに内容を載せたりするのか。

・いっぱいあれば載せるが、議会報告会の際にもアンケートをとっており、それを紙面に載せている。今回



高木 国広 さん



橋本 尚武 さん



田口 るり子 さん



丹羽 早苗 さん

**委員**・私どもの難点は、色についてである。色などは業者にお任せしている部分がある。

・昔は表ではなく細かく書いていて、その後表にした経緯がある。だが、議事関係は全部縦書きで、広報の先生から、紙面いっぱい横書きにすると読みづらいという指導があった。なので、縦書きにしようと思いついたところである。

**モニター**・一般質問で今回は要約して短くしたが、前は長めに要約部分を太字にしたがどうであるか。

**モニター**・説明されたらそうなのかなと思うが、知らなかったら1人何ページ載せているかとか気にもしないので、読む方は何か変化があった方がいいと思う。太字にした方が読むと思う。

**モニター**・昔の字の羅列から比べると、今はカラーなので見やすくなっていると思う。一般質問や審議のページなど、議員さんの名前、回答する役場の職員など、色分けされているので見やすいと思う。ただ、興味のある人しか見ないのかな。

**委員**・常任委員会の活動状況で、議員さんは年4回の議会だけやってほしいと思っている人が、こういうページなどしっかりやっているのだからいいと思う。

**委員**・本会議が年4回なので、議会だよりも年4回の発行ということであり、速報性というものが無い。それで、広報の中に、半ページでもスペースをとってもらい、例えば1カ月の間にこれだけは早く知らせておきたいと、そういうものがあれば載せるとか、昨年札幌駅前でのPRなど、事前にわかっている広報に載せていけば、もっと多くの人が興味を持ったのではと思う。

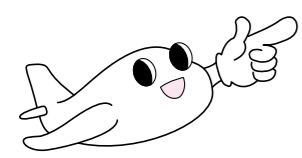
**委員**・カラー化になったのは29号からであり、それまでは

**モニター**・は全世帯に渡しているのでどれぐらいわかるかわからないが。

・アンケートで広報づくりの参考にさせていただくと書いてあるので、ある程度集まってほしい、それを形にしなければならぬ。総合計画のアンケートであれば面倒でも出さなければならぬと封筒に入れて出したり、また文化会館で行事があった時など、アンケートを渡され見終わったら出さなければならぬ。なので、待ち合い閲覧で議会だよりに置いてもらうのであれば、1カ月でもそこにアンケート用紙を置いてもらい、見ながら開きながら考えながら出せるようにした方が、集めるということに対しては効果があると思う。

**モニター**・議員の賛否態度の公表を個人としてはお願いしたい。私たちが選んだ議員さんが、採決に対して賛成反対したというのが伝わってこない。知らせる必要があると思うし、議員さんの説明責任として必要だと思う。

**委員**・反対が出た時には討論という形で質疑応答をし、その時は広報では「討論」というコーナーで載せている。あまりないパターンであり、質問はいろいろ出るが、賛成か反対かとなると賛成となるので、紙面としては個別的な判断は出てこないということである。意見が対立した時にはきちんとそのことが伝わるように載せるべきである。



議会広報常任委員会の各委員と近藤議長

# 委員会レポート

総務厚生、産業建設文教、議会広報の3常任委員会では、議会閉会中も委員会が所管する項目などの調査を随時行っており、その概要をお知らせします。

## 総務厚生常任委員会

第8回（H26・9・17開催）

望意見書の取扱い

・「所得税法第56条の廃止を求める望意見書」「2015年度予算（介護・子ども）の充実・強化を求める望意見書」の2件を審議し、どちらも不採択とした。

第9回（H26・10・10開催）

高齢者等の移動支援

・乗合タクシーの実証実験を行ったことを受け、新たに「高齢者等ハイヤー」の実施を検討

新 型インフルエンザ等対策行動計画（案）

・国が新型インフルエンザ等対策特別措置法を制定したことに伴い、大空町版の計画の策定

障 がい者福祉センターちあふる入居者搜索

・9月20日及び21日に発生した入居者の行方不明搜索の経緯

第11回（H26・10・1開催）

郷西4号北線改良工事

・道路の二回道路として一般交通を通行させるため、道路幅員の確保のための舗装工事

第12回（H26・10・10開催）

日ヶ丘公園パークゴルフ場コースレイアウト

・C・Dコースの1番ホールを駐車場側にするよう改善  
・花卉公園に7ホールを新設し、平坦なコースを確保

東 藻琴地区における酪農研修生等受入施設（仮称）の整備

・高齢化や担い手不足により農家戸数が減少していることに対し、町外から研修生・実習生の受け入れを希望する酪農家が増加しているため、受入施設を新築し整備を検討

道内行政視察調査（H26・10・14～16実施）

産業建設文教常任委員会の道内行政視察調査を実施

・2泊3日の行程で、中川町、苫前町、雨竜町において行政視察調査を実施しました。詳細については次号議会だよりでお知らせします。

職員採用

・職員数の現状及び平成27年度採用予定（2名）

東 陽団地火災の経過

・10月2日に発生した火災の経過及び罹災者への対応

中 央さくら団地新築に関する規則の改正

・「中央さくら団地」の供用開始へ向けて、町が設置する町営住宅及び駐車場を追加するための規則の改正

産業建設文教常任委員会

第9回（H26・9・1開催）

地域振興施設の整備構想に係る住民説明会の開催状況等

・農村部自治会説明会（11自治会） 95名参加  
・市街地自治会懇談会（5自治会） 65名参加  
・9月議会へ基本設計委託料を計上

議会広報常任委員会

第9回（H26・9・11開催）

議会だより第34号発行スケジュール及び内容の検討

・スケジュールほか、内容の検討

第10回（H26・10・10開催）第11回（H26・10・24開催）第12回（H26・11・6開催）

議会だより第34号の内容検討

合同常任委員会（2常任委員会合同での調査）

第8回総務厚生・第10回産業建設文教常任委員会（H26・9・17開催）

大 空町総合計画アンケート調査結果概要

・アンケート回収数2,578件 回収率39.4%（前回24.5%）

債 権管理（補足説明）

・滞納状況等資料（H26・6・1現在）による説明

第9回総務厚生・第12回産業建設文教常任委員会（H26・10・10開催）

少 子化や地域の子育て力の低下などに対し、子ども・子育てに関する制度の抜本的な改革

・すべての子ども・子育て家庭を対象に、幼児教育、保育、地域の子ども・子育て支援の質と量の拡充を図られる。

農 業農村多面的機能支払交付金事業

・「農地維持支払交付金」と「資源向上支払交付金」に分けられ、活動項目内容も変更

女 満別農業構造改善センター及び東藻琴芝桜公園の入浴料金

・大人料金が420円から440円、大人の回数券が4,200円から4,400円に改定

体 育施設条例の一部改正

・「東藻琴相撲場」建設に伴う施設の追加

移 動図書館車（メルヘン号）の事故

・8月14日、移動図書館車と軽トラックの接触事故発生、相手側が修繕費全額負担  
以上のほか、全7項目を審議

河 川災害復旧工事

・河川復旧工事費の補正予算を追加議案で提出

要 望意見書の取扱い

・「東藻琴地域振興施設について町民に見える形で議論を尽くすよう求める陳情」ほか3件を審議、4件とも不採択とした。



朝日ヶ丘公園パークゴルフ場にて、初となる町民交流パークゴルフ大会が開かれました。



建設中の「東藻琴相撲場」を視察しました。現在は完成し、将来有望な子どもたちが汗を流しています。

# ちょう みる こえ 町民の声

## ～若者が元気で住みよい町づくりを～



JAめまんべつ青年部長  
渡辺 晃義 さん  
(女満別大成)

久しぶりに「議会だより」をちゃんと読んでみたら、すいぶん見やすくなっているんだな、と思いました。昔の白黒のイメージだったので。議会の動きについてはなかなか日頃から知る機会も少ないので、幅広く情報を載せてほしいと思います。合わせてホームページも是非見やすくしてもらえると、スマホなどでも気軽にチェック出来ていいのですが。

収穫の秋を迎え、今年の作柄もますますのようです。大空町は若手農業者が比較的多く、意欲を持って取り組んでいる人がたくさんいます。この町の基幹産業として、女満別と東藻琴の農業者が一体となってPRするなどの取り組みのバックアップを進め、若者が元気で住みよい町づくりを考えてほしいと思います。

## 議会の傍聴は お気軽に!

- ◆定例町議会は、年4回（3月・6月・9月・12月）に開かれます。また、臨時町議会は、必要に応じて随時開かれますので、お気軽に傍聴においでください。
- ◆詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

12月定例会は、

### 12月16日(火)から

開かれる予定です。

■北見方面公安委員会指定 ■技能試験免除

## 大空町 めまんべつ オホーツク自動車学校

●普通 ●大型 ●中型 ●大特 ●けん引



◇高齢者講習

- 70歳以上（第1水曜日・第3水曜日）
- 75歳以上（第1金曜日・第3金曜日）

※お早めに申し込み下さい

大空町女満別昭和59番地

TEL(0152) 74-4300・FAX74-4343



UD FONT

